

令和6年度使用

小学校用教科用図書研究資料

保 健

宮崎県教育委員会

Ⅰ 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

〔観点Ⅰ〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の進め方や学習の課題が明記され、「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「資料」や「スキル」のコーナーなどを通して、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>
4 大日本	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の課題が明記され、「つかもう」「考えよう・話し合おう・調べよう」「活かそう」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「もっと知りたい」や「ミニちしき」のコーナーなどを通して、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>
50 大修館	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の課題が明記され、「課題をつかもう」「考えよう・話し合おう・調べよう・やってみよう」「生かそう・伝えよう」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「もっと学びを広げよう！深めよう！」や「体育の窓」のコーナーなどを通して、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>
207 文教社	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の課題が明記され、「Mission（学習内容）」「Stage（学習活動）」「もう一歩先の自分へ」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「Episode」「もっと知っとう課」「もっと考えよう課」のコーナーなどを通して、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>

208 光 文	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の課題が明記され、「見つけよう」「調べよう・考えよう・話し合おう・やってみよう」「生かそう」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「さらに広げよう深めよう」「科学のとびら」「この人に聞く」のコーナーなどを通し、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>
224 学 研	<p>(1) 児童が見通しをもって主体的に学習することができるよう、単元の冒頭に学習内容が明示してあるほか、小單元ごとに学習の課題が明記され、課題解決の過程を「自ら取り組む活動」「対話的な活動」「活用」という主体的・対話的で深い学びを展開する構成となっている。</p> <p>(2) 健康の保持増進に必要な資質や能力の基礎を培うことができるよう、「かがくの目」や「つなぐ」、「ほけんのはこ」のコーナーなどを通して、身近な生活における学習課題を発見したり解決したりできるように工夫されている。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1)「知識」を習得するために、一単位時間の中で、記述しながら学習を進め、学習した内容を振り返ったり確かめたりすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、軽い運動や呼吸法、簡単な手当ての方法を、イラストや動画等で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「調べる・解決する」において、考えを整理したり、当てはまるものを選んだりして記入する場面、「深める・伝える」において、自分の生活と関連付けて考えさせたり、人の意見を聞いて分かったことを書いたりする場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>
4 大日本	<p>(1)「知識」を習得するために、学習内容をイラストや写真、図などを用いて分かりやすく示し、各時間に身に付けるべき知識を確かめることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、体ほぐしの運動や呼吸法、簡単な手当てを、イラストや写真等で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「考えよう・話し合おう・調べよう」において、イラスト等を活用し、考えたことを書いたり話し合ったりする場面、「活かそう」において、学習し理解したことを、毎日の生活に活かせるように考えをまとめる場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>
50 大修館	<p>(1)「知識」を習得するために、一単位時間や各章の終わりの中で、学習した内容を振り返り、自分の生活に活かそうとすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、体ほぐしの運動や呼吸法、簡単な手当てを、イラストや動画、朱書き等で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「課題をつかもう」において、生活経験や資料から課題を見付ける場面、「話し合おう・調べよう・考えよう・やってみよう」において、イラストやキャラクターの吹き出し等を活用し、話し合ったり書いたりする場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>

207 文教社	<p>(1)「知識」を習得するために、各ページで理解すべき内容を学級担任や養護教諭の発言という形で示すことで、児童が自分の生活の中で活かすことができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、体ほぐしの運動や呼吸法、簡単な手当ての方法を、イラストや動画等で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「Mission」「Stage」において、資料等から課題を見付ける場面、イラスト等で課題解決に向けた方法が示されたり、調べたり話し合ったりする場面、「もう一歩先の自分へ」において、自分が分かったことを書く場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>
208 光 文	<p>(1)「知識」を習得するために、まとめ文に★をつけて、おさえるべき内容を明確に表し、一単位時間に学習した内容を短い文章で書いて振り返ることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、体ほぐしの運動やいくつかの呼吸法、簡単な手当てを、イラストや動画等で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「調べよう・考えよう・話し合おう・やってみよう」において、自分の考えを書いたり友達と話し合ったりする場面、「生かそう」において、学んだことをこれからの自分の生活にどう活かしたいかを考える場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>
224 学 研	<p>(1)「知識」を習得するために、一単位時間や各章の終わりの中で、学習した内容を振り返り、自分の生活に活かそうとすることができるような工夫が見られる。</p> <p>(2)「技能」を習得するために、体ほぐしの運動や呼吸法、簡単な手当てを、イラストや動画、クイズ形式で示し、確認しながら実践できるような工夫が見られる。</p> <p>(3)「自ら取り組む活動」において、生活経験や資料から課題を見付ける場面、「対話的な活動」において、イラストによる説明や吹き出しなどを活用し、調べたことや課題を解決するための方法を話し合う場面を位置付けるなど、「思考力・判断力・表現力等」を育成するような工夫が見られる。</p>

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに児童にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	(1) 一単位時間4ページ、4ステップの構成で、写真や記述欄が大きく掲載され、主体的に思考しやすいつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、導入では写真等を基にして本時の課題を見付ける活動を設定することで、児童が自ら本時の課題をもつことができるような工夫がなされている。
4 大日本	(1) 一単位時間2ページの構成で、思考の流れが矢印で示され、段階的に思考しやすいつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、イラストを用いたり、ゲーム的な活動を取り入れたりすることで、課題意識を高め、身近な問題として思考を深めることができるような工夫がなされている。
50 大修館	(1) 各章の導入で著名人とキャラクターとの対話を取り上げることで、学習の見通しをつかみやすいつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、他者と考えを交流する活動を位置付けることで、対話を通して、考えを広げることができるような工夫がなされている。
207 文教社	(1) 児童の思考の流れを意識した学習課題が設定されているなど、段階的に学びを深めやすいつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、学習の終盤では自分の生活について考える機会を設定することで、児童が日常生活で実践しようとする思いをもつことができるような工夫がなされている。
208 光 文	(1) 各章の導入で学習内容にかかわる4コマ漫画を掲載していることで、学習の見通しをつかみやすいつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、発展的な資料を豊富に掲載することで、児童が自分の興味・関心に応じてさらに学習を深めることができるような工夫がなされている。
224 学 研	(1) 学習内容やキャリア教育との関連を明記することで、他学年や他教科とのつながりを意識できるつくりになっている。 (2) 特筆すべき点として、科学的な資料等を多く掲載することで、児童が学んだことを広げたり深めたりすることができるような工夫がなされている。

種目 保健

※ 表内の数値は、保健で設定した内容項目により全発行者について調査したものであり、数値の大小を表面的にとらえるのではなく、具体的な内容と合わせて各発行者の特徴をとらえる参考とすること。

視 点		2 東書		4 大日本		50 大修館		207 文教社		208 光文		224 学研			
共通	① 総ページ	122	45	114	45	122	49	120	37	106	41	138	49		
			77		69		73		83		65		89		
	② 重さ	合本 (グラム)		388		455		376		469		327		401	
	別冊 (グラム)														
③ サイズ	縦(cm)×横(cm)	29.7×21		29.7×21		29.7×21.2		29.7×21		29.7×21		29.7×21		29.7×21	

※ ①総ページ数は、口絵を含めない全体のページ数、右側上段は3・4年生用教科書のページ数、右側下段は5・6年生用教科書のページ数を示している。